

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約 9 年10カ月間（2018年11月16日～2028年 9 月15日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主 要 投資対象	為 替 ヘ ッ ジ 有 り	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	為 替 ヘ ッ ジ な し	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
投資制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	隔月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

NWQグローバル厳選証券ファンド
(為替ヘッジあり/隔月分配型) (為替ヘッジなし/隔月分配型)
(為替ヘッジあり/資産成長型) (為替ヘッジなし/資産成長型)
(愛称：選択の達人)

運用報告書 (全体版)

隔月分配型

第11期 (決算日 2020年11月17日)

第12期 (決算日 2021年 1 月18日)

第13期 (決算日 2021年 3 月17日)

資産成長型

第 5 期 (決算日 2021年 3 月17日)

(作成対象期間 2020年 9 月18日～2021年 3 月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界の米ドル建資産に投資を行ない、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2
(営業日の 9 : 00～17 : 00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3379>
<3380>
<3381>
<3382>

為替ヘッジあり／隔月分配型

設定以来の運用実績

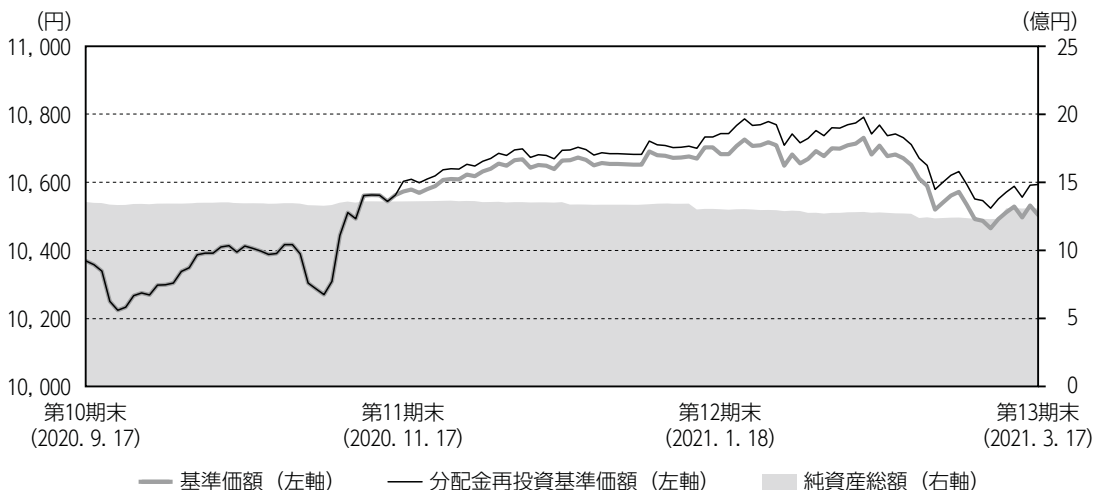
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分	み 金	期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
1 期末 (2019年 3 月18日)	10, 176		30	2. 1	—	95. 2	503
2 期末 (2019年 5 月17日)	10, 251		30	1. 0	—	99. 0	753
3 期末 (2019年 7 月17日)	10, 414		30	1. 9	—	99. 5	924
4 期末 (2019年 9 月17日)	10, 522		30	1. 3	—	98. 4	1, 004
5 期末 (2019年11月18日)	10, 622		30	1. 2	—	99. 2	1, 144
6 期末 (2020年 1 月17日)	10, 799		30	1. 9	—	98. 9	1, 330
7 期末 (2020年 3 月17日)	9, 228		30	△ 14. 3	—	98. 9	1, 275
8 期末 (2020年 5 月18日)	9, 608		30	4. 4	—	99. 5	1, 354
9 期末 (2020年 7 月17日)	10, 188		30	6. 3	—	99. 5	1, 377
10期末 (2020年 9 月17日)	10, 368		30	2. 1	—	98. 8	1, 353
11期末 (2020年11月17日)	10, 572		30	2. 3	—	99. 0	1, 358
12期末 (2021年 1 月18日)	10, 682		30	1. 3	—	99. 2	1, 299
13期末 (2021年 3 月17日)	10, 503		30	△ 1. 4	—	99. 1	1, 305

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第11期首：10,368円

第13期末：10,503円（既払分配金90円）

騰落率：2.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有しているハイイールド債券や株式などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 率
			騰 落 率		
第11期		円	%	%	%
	(期 首) 2020年 9月17日	10,368	—	—	98.8
	9 月末	10,274	△ 0.9	—	99.3
	10月末	10,286	△ 0.8	—	99.2
第12期	(期 末) 2020年11月17日	10,602	2.3	—	99.0
	(期 首) 2020年11月17日	10,572	—	—	99.0
	11月末	10,622	0.5	—	99.3
	12月末	10,651	0.7	—	99.1
第13期	(期 末) 2021年 1月18日	10,712	1.3	—	99.2
	(期 首) 2021年 1月18日	10,682	—	—	99.2
	1 月末	10,681	△ 0.0	—	99.2
	2 月末	10,519	△ 1.5	—	99.1
	(期 末) 2021年 3月17日	10,533	△ 1.4	—	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、ハイイールド債券や株式を中心に投資対象資産は総じて上昇しました。

株式市場は、欧米における新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されて売られる局面もありましたが、2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン接種が着実に進展していることや、追加経済対策などが好感され、上昇基調で推移しました。

債券市場では、経済指標の上振れや景気回復期待の高まりから長期金利が上昇基調で推移したことで、投資適格社債は軟調な展開となりました。一方で、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、ハイイールド債券は底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、景気回復期待の高まりを受け、転換社債や株式の組入比率を増やしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第11期	第12期	第13期
	2020年9月18日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2021年1月18日	2021年1月19日 ～2021年3月17日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.28	0.28	0.28
当期の収益 (円)	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	855	871	873

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 48.59円	✓ 45.95円	✓ 31.23円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	369.52	373.80	410.73
(d) 分配準備積立金	467.44	481.84	461.51
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	885.56	901.61	903.47
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	855.56	871.61	873.47

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第11期～第13期 (2020. 9. 18～2021. 3. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0.559%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,552円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0.163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	59	0.563	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

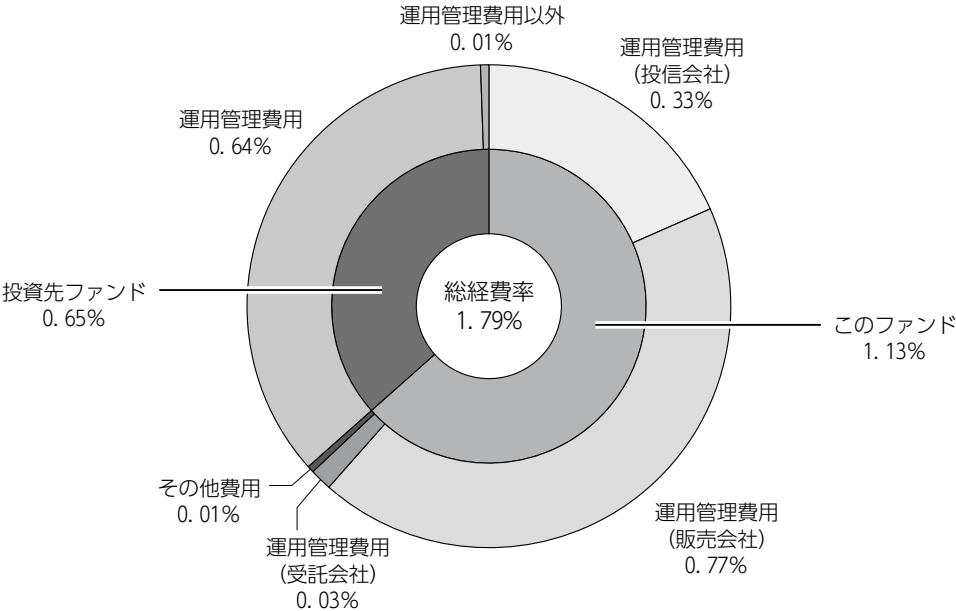
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.79%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注 1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注 5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注 6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注 7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

決 算 期	第 11 期 ～ 第 13 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	1,255.498248	124,541	1,848.206142	185,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

第 11 期 ～ 第 13 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,059.29485	105,000	99	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,848.206142	185,000	100

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 13 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	13,076.508823	1,294,600	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 10 期 末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	180	180	183

(注) 単位未満は切捨て。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

■投資信託財産の構成

2021年3月17日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,294,600	98.7
ダイワ・マネー・マザーファンド	183	0.0
コール・ローン等、その他	17,205	1.3
投資信託財産総額	1,311,990	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月17日)、(2021年1月18日)、(2021年3月17日) 現在

項 目	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	1,365,733,314円	1,306,510,181円	1,316,990,314円
コール・ローン等	21,215,195	16,776,281	12,205,987
投資信託受益証券（評価額）	1,344,334,318	1,289,550,099	1,294,600,526
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	183,801	183,801	183,801
未収入金	—	—	10,000,000
(B) 負債	7,578,007	6,829,012	11,063,133
未払金	—	—	5,000,000
未払収益分配金	3,853,939	3,650,029	3,730,179
未払解約金	1,174,224	570,062	—
未払信託報酬	2,531,350	2,571,634	2,279,025
その他未払費用	18,494	37,287	53,929
(C) 純資産総額（A－B）	1,358,155,307	1,299,681,169	1,305,927,181
元本	1,284,646,515	1,216,676,534	1,243,393,279
次期繰越損益金	73,508,792	83,004,635	62,533,902
(D) 受益権総口数	1,284,646,515口	1,216,676,534口	1,243,393,279口
1万口当り基準価額（C／D）	10,572円	10,682円	10,503円

*第10期末における元本額は1,304,938,155円、当作成期間（第11期～第13期）中における追加設定元本額は110,378,968円、同解約元本額は171,923,844円です。

*第13期末の計算口数当りの純資産額は10,503円です。

■損益の状況

第11期 自2020年 9月18日 至2020年11月17日
 第12期 自2020年11月18日 至2021年 1月18日
 第13期 自2021年 1月19日 至2021年 3月17日

項 目	第11期	第12期	第13期
(A) 配当等収益	6,770,651円	6,447,842円	6,178,876円
受取配当金	6,771,295	6,448,599	6,179,532
受取利息	5	5	1
支払利息	△ 649	△ 762	△ 657
(B) 有価証券売買損益	25,904,003	13,062,271	21,028,469
売買益	26,062,616	13,679,023	193,699
売買損	△ 158,613	△ 616,752	△ 21,222,168
(C) 信託報酬等	△ 2,549,844	△ 2,590,427	△ 2,295,667
(D) 当期損益金 (A + B + C)	30,124,810	16,919,686	17,145,260
(E) 前期繰越損益金	8,133,303	32,303,039	43,178,032
(F) 追加信託差損益金	39,104,618	37,431,939	40,231,309
(配当等相当額)	(47,471,243)	(45,480,148)	(51,070,080)
(売買損益相当額)	(△ 8,366,625)	(△ 8,048,209)	(△ 10,838,771)
(G) 合計 (D + E + F)	77,362,731	86,654,664	66,264,081
(H) 収益分配金	△ 3,853,939	△ 3,650,029	△ 3,730,179
次期繰越損益金 (G + H)	73,508,792	83,004,635	62,533,902
追加信託差損益金	39,104,618	37,431,939	40,231,309
(配当等相当額)	(47,471,243)	(45,480,148)	(51,070,080)
(売買損益相当額)	(△ 8,366,625)	(△ 8,048,209)	(△ 10,838,771)
分配準備積立金	62,438,376	60,566,814	57,537,297
繰越損益金	△ 28,034,202	△ 14,994,118	△ 35,234,704

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,242,321円	5,591,703円	3,883,208円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	47,471,243	45,480,148	51,070,080
(d) 分配準備積立金	60,049,994	58,625,140	57,384,268
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	113,763,558	109,696,991	112,337,556
(f) 分配金	3,853,939	3,650,029	3,730,179
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	109,909,619	106,046,962	108,607,377
(h) 受益権総口数	1,284,646,515□	1,216,676,534□	1,243,393,279□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第11期	第12期	第13期
	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし／隔月分配型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 組 比	債 入 率	投 資 組 入	信 託 証 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率					
	円		円	%		%		%	百万円
1 期末 (2019年 3 月18日)	10,115		70	1.9		—		98.5	1,676
2 期末 (2019年 5 月17日)	10,052		70	0.1		—		97.5	2,337
3 期末 (2019年 7 月17日)	10,073		70	0.9		—		99.4	2,562
4 期末 (2019年 9 月17日)	10,156		70	1.5		—		99.5	3,386
5 期末 (2019年11月18日)	10,318		70	2.3		—		99.3	4,047
6 期末 (2020年 1 月17日)	10,638		70	3.8		—		99.2	4,745
7 期末 (2020年 3 月17日)	8,702		70	△ 17.5		—		99.5	4,345
8 期末 (2020年 5 月18日)	9,261		70	7.2		—		99.4	4,746
9 期末 (2020年 7 月17日)	9,777		70	6.3		—		99.1	5,174
10期末 (2020年 9 月17日)	9,708		70	0.0		—		99.2	5,249
11期末 (2020年11月17日)	9,847		70	2.2		—		98.6	5,426
12期末 (2021年 1 月18日)	9,860		70	0.8		—		99.4	5,390
13期末 (2021年 3 月17日)	10,143		70	3.6		—		99.5	5,508

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

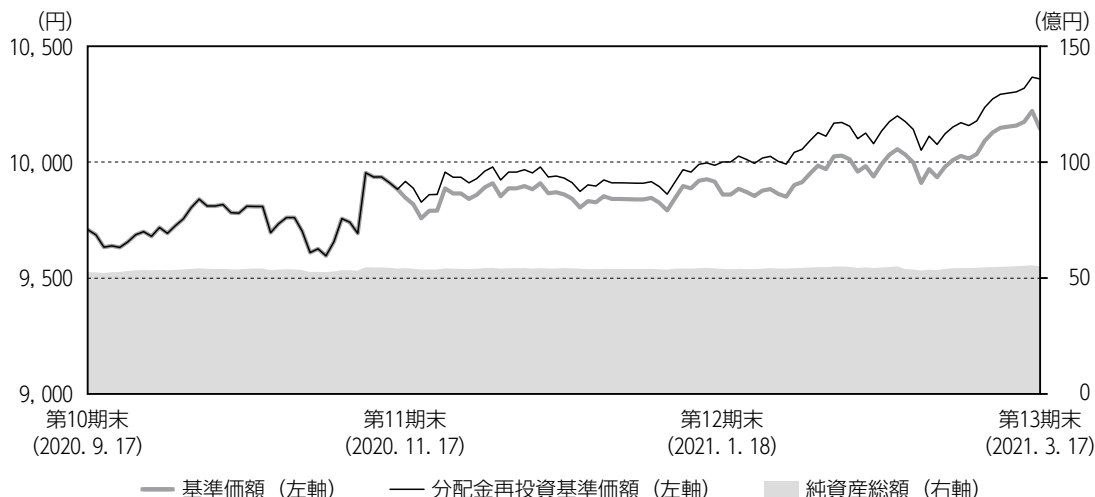
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第11期首： 9,708円

第13期末：10,143円（既払分配金210円）

騰 落 率：6.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇（円安）したことや、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有しているハイイールド債券や株式などの上昇などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		
第11期		円	%	%	%
	(期 首) 2020年 9月17日	9,708	—	—	99.2
	9 月末	9,700	△ 0.1	—	99.3
	10月末	9,626	△ 0.8	—	99.2
第12期	(期 末) 2020年11月17日	9,917	2.2	—	98.6
	(期 首) 2020年11月17日	9,847	—	—	98.6
	11月末	9,841	△ 0.1	—	99.3
	12月末	9,839	△ 0.1	—	99.3
第13期	(期 末) 2021年 1月18日	9,930	0.8	—	99.4
	(期 首) 2021年 1月18日	9,860	—	—	99.4
	1 月末	9,901	0.4	—	99.3
	2 月末	9,935	0.8	—	99.1
	(期 末) 2021年 3月17日	10,213	3.6	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、ハイイールド債券や株式を中心に投資対象資産は総じて上昇しました。

株式市場は、欧米における新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されて売られる局面もありましたが、2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン接種が着実に進展していることや、追加経済対策などが好感され、上昇基調で推移しました。

債券市場では、経済指標の上振れや景気回復期待の高まりから長期金利が上昇基調で推移したことで、投資適格社債は軟調な展開となりました。一方で、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、ハイイールド債券は底堅く推移しました。

■為替相場

為替市場において、米ドル円は上昇しました。

当作成期首より、米ドル円はやや下落（円高）基調で始まりました。しかし2021年1月以降は、米国において民主党が大統領・連邦議会上下両院を制したことから、市場のリスク選好姿勢が強まったことや、米国の長期金利上昇などから、米ドル買い圧力が高まりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙

味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17)

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、景気回復期待の高まりを受け、転換社債や株式の組入比率を増やしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第11期	第12期	第13期
	2020年9月18日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2021年1月18日	2021年1月19日 ～2021年3月17日
当期分配金(税込み) (円)	70	70	70
対基準価額比率 (%)	0.71	0.70	0.69
当期の収益 (円)	70	70	70
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	888	904	934

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 95.57円	✓ 85.74円	✓ 99.62円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	366.28	379.85	398.76
(d) 分配準備積立金	496.28	508.86	506.57
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	958.14	974.45	1,004.96
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	888.14	904.45	934.96

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第11期～第13期 (2020. 9. 18～2021. 3. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.559%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,868円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.563	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

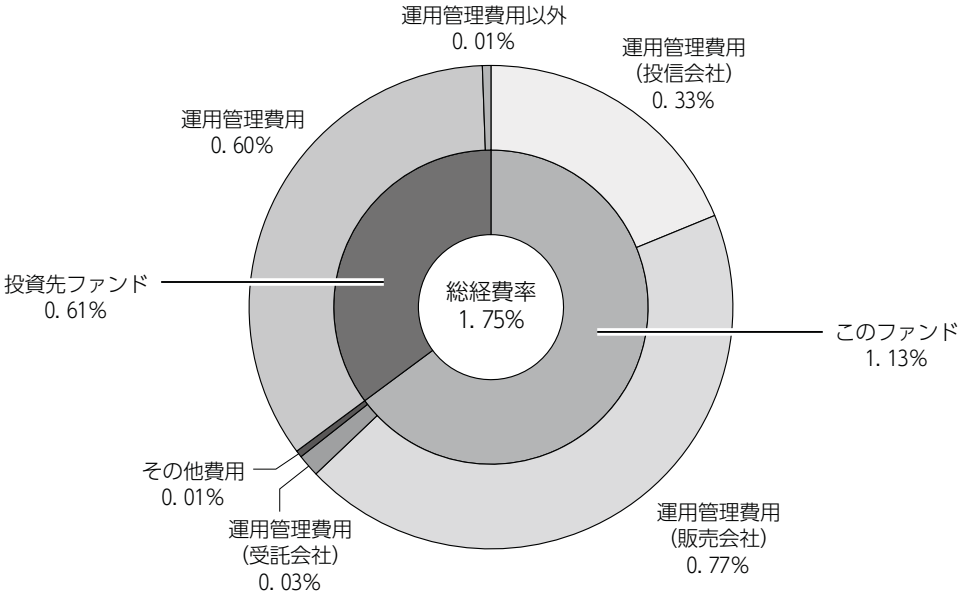
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.75%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注１）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注３）各比率は、年率換算した値です。

（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

決 算 期	第 11 期 ～ 第 13 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	4,690.15698	433,059	3,985.97812	370,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

第 11 期 ～ 第 13 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	2,824.409877	260,000	92	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	3,985.97812	370,000	92

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 13 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS	57,681.390216	5,479,732	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 10 期 末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	737	737	750

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月17日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	5,479,732	98.6
ダイワ・マネー・マザーファンド	750	0.0
コール・ローン等、その他	78,993	1.4
投資信託財産総額	5,559,475	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月17日)、(2021年1月18日)、(2021年3月17日) 現在

項 目	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	5,492,581,772円	5,448,350,161円	5,559,475,401円
コール・ローン等	140,415,218	90,730,278	78,993,142
投資信託受益証券（評価額）	5,351,416,365	5,356,869,694	5,479,732,070
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	750,189	750,189	750,189
(B) 負債	66,431,294	57,427,337	51,473,794
未払収益分配金	38,572,356	38,272,065	38,011,743
未払解約金	17,718,237	8,657,245	3,503,137
未払信託報酬	10,067,073	10,348,707	9,738,362
その他未払費用	73,628	149,320	220,552
(C) 純資産総額（A－B）	5,426,150,478	5,390,922,824	5,508,001,607
元本	5,510,336,668	5,467,437,916	5,430,249,099
次期繰越損益金	△ 84,186,190	△ 76,515,092	77,752,508
(D) 受益権総口数	5,510,336,668口	5,467,437,916口	5,430,249,099口
1万口当り基準価額（C／D）	9,847円	9,860円	10,143円

*第10期末における元本額は5,407,697,543円、当作成期間（第11期～第13期）中における追加設定元本額は569,425,262円、同解約元本額は546,873,706円です。

*第13期末の計算口数当りの純資産額は10,143円です。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■損益の状況

	第11期	自2020年 9 月18日	至2020年11月17日
	第12期	自2020年11月18日	至2021年 1 月18日
	第13期	自2021年 1 月19日	至2021年 3 月17日
項 目	第11期	第12期	第13期
(A) 配当等収益	57,321,563円	57,304,736円	56,902,963円
受取配当金	57,324,981	57,307,645	56,904,950
受取利息	22	19	6
支払利息	△ 3,440	△ 2,928	△ 1,993
(B) 有価証券売買損益	67,533,145	1,736,195	142,313,228
売買益	68,397,501	820,871	145,283,611
売買損	△ 864,356	△ 2,557,066	△ 2,970,383
(C) 信託報酬等	△ 10,140,701	△ 10,424,399	△ 9,809,594
(D) 当期損益金 (A + B + C)	114,714,007	45,144,142	189,406,597
(E) 前期繰越損益金	△ 187,073,228	△ 107,326,884	△ 96,341,836
(F) 追加信託差損益金	26,745,387	23,939,715	22,699,490
(配当等相当額)	(201,835,248)	(207,682,027)	(216,537,526)
(売買損益相当額)	(△ 175,089,861)	(△ 183,742,312)	(△ 193,838,036)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 45,613,834	△ 38,243,027	115,764,251
(H) 収益分配金	△ 38,572,356	△ 38,272,065	△ 38,011,743
次期繰越損益金 (G + H)	△ 84,186,190	△ 76,515,092	77,752,508
追加信託差損益金	26,745,387	23,939,715	22,699,490
(配当等相当額)	(201,835,248)	(207,682,027)	(216,537,526)
(売買損益相当額)	(△ 175,089,861)	(△ 183,742,312)	(△ 193,838,036)
分配準備積立金	287,560,719	286,824,736	291,170,713
繰越損益金	△ 398,492,296	△ 387,279,543	△ 236,117,695

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,665,937円	46,880,309円	54,101,325円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	201,835,248	207,682,027	216,537,526
(d) 分配準備積立金	273,467,138	278,216,492	275,081,131
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	527,968,323	532,778,828	545,719,982
(f) 分配金	38,572,356	38,272,065	38,011,743
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	489,395,967	494,506,763	507,708,239
(h) 受益権総口数	5,510,336,668口	5,467,437,916口	5,430,249,099口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第11期	第12期	第13期
	70円	70円	70円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジあり／資産成長型

設定以来の運用実績

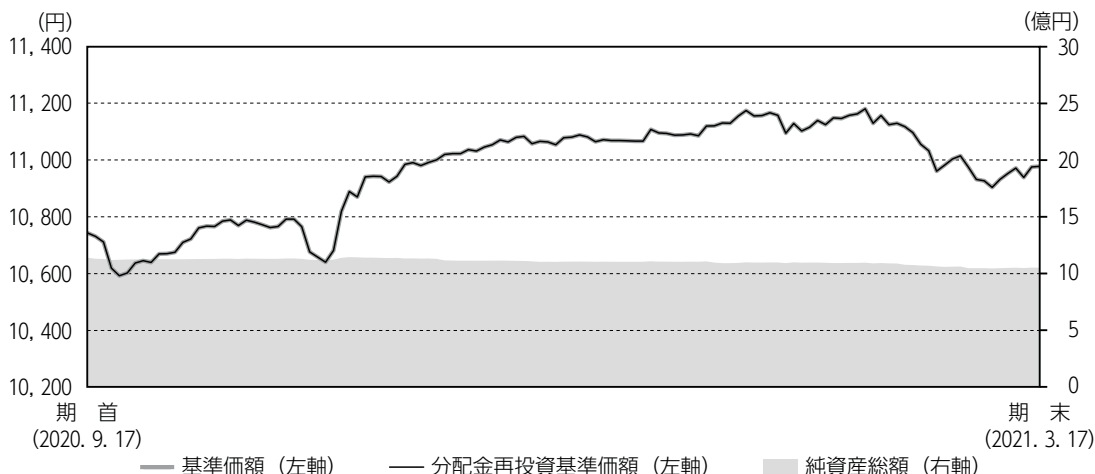
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	百万円
1 期末（2019年 3 月18日）	10, 290	0	2. 9		—	99. 2	344
2 期末（2019年 9 月17日）	10, 729	0	4. 3		—	99. 4	835
3 期末（2020年 3 月17日）	9, 482	0	△ 11. 6		—	98. 0	1, 066
4 期末（2020年 9 月17日）	10, 743	0	13. 3		—	98. 4	1, 139
5 期末（2021年 3 月17日）	10, 978	0	2. 2		—	99. 2	1, 050

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注 2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注 3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注 4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：10,743円

期 末：10,978円（分配金 0 円）

騰落率：2.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有しているハイイールド債券や株式などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュ・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	信 証 入 比	託 券 率
		騰 落 率					
(期 首) 2020年 9 月17日	円 10,743	% —		% —			% 98.4
9 月末	10,645	△ 0.9		—			99.2
10月末	10,658	△ 0.8		—			99.1
11月末	11,037	2.7		—			99.1
12月末	11,067	3.0		—			99.1
2021年 1 月末	11,129	3.6		—			98.9
2 月末	10,961	2.0		—			98.9
(期 末) 2021年 3 月17日	10,978	2.2		—			99.2

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、ハイイールド債券や株式を中心に投資対象資産は総じて上昇しました。

株式市場は、欧米における新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されて売られる局面もありましたが、2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン接種が着実に進展していることや、追加経済対策などが好感され、上昇基調で推移しました。

債券市場では、経済指標の上振れや景気回復期待の高まりから長期金利が上昇基調で推移したことで、投資適格社債は軟調な展開となりました。一方で、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、ハイイールド債券は底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、景気回復期待の高まりを受け、転換社債や株式の組入比率を増やしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年 9月18日 ～2021年 3月17日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,125

- (注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 18～2021. 3. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.559%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,966円です。
（投 信 会 社）	(18)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	62	0.563	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

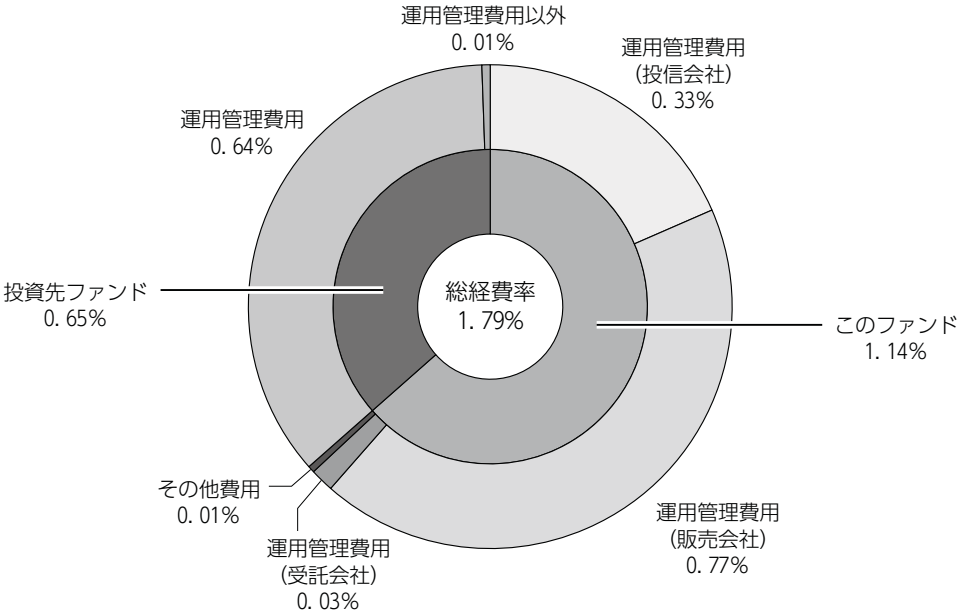
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.79%
①このファンドの費用の比率	1.14%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注 1）①の費用は、1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注 2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注 3）各比率は、年率換算した値です。
（注 4）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注 5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注 6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注 7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	267.50824	26,442	1,202.553236	120,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

当 期					期 末			
買 付					売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価		銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円			千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	102.428934	10,000	97		NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,202.553236	120,000	99

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンド
の明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	10,532.524021	1,042,740	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・ マザーファンド	95	95	96

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2021年 3月17日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,042,740	98.5
ダイワ・マネー・マザーファンド	96	0.0
コール・ローン等、その他	15,544	1.5
投資信託財産総額	1,058,382	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	2021年 3月17日現在	
	当 期 末	
(A) 資産	1,058,382,196円	
コール・ローン等	15,544,358	
投資信託受益証券（評価額）	1,042,740,943	
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	96,895	
(B) 負債	7,411,205	
未払解約金	1,180,753	
未払信託報酬	6,185,289	
その他未払費用	45,163	
(C) 純資産総額（A－B）	1,050,970,991	
元本	957,371,348	
次期繰越損益金	93,599,643	
(D) 受益権総口数	957,371,348口	
1万口当り基準価額（C／D）	10,978円	

* 期首における元本額は1,061,114,198円、当作成期間中における追加設定元本額は35,162,401円、同解約元本額は138,905,251円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,978円です。

■損益の状況

項 目	当期 自2020年 9月18日 至2021年 3月17日	
	当 期	
(A) 配当等収益	15,822,510円	
受取配当金	15,824,273	
受取利息	8	
支払利息	△ 1,771	
(B) 有価証券売買損益	12,303,769	
売買益	15,000,071	
売買損	△ 2,696,302	
(C) 信託報酬等	△ 6,230,452	
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	21,895,827	
(E) 前期繰越損益金	22,780,897	
(F) 追加信託差損益金	48,922,919	
（配当等相当額）	(33,999,215)	
（売買損益相当額）	(14,923,704)	
(G) 合計（D＋E＋F）	93,599,643	
次期繰越損益金（G）	93,599,643	
追加信託差損益金	48,922,919	
（配当等相当額）	(33,999,215)	
（売買損益相当額）	(14,923,704)	
分配準備積立金	58,827,307	
繰越損益金	△ 14,150,583	

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,317,258円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	48,922,919
(d) 分配準備積立金	46,510,049
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	107,750,226
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	107,750,226
(h) 受益権総口数	957,371,348口

為替ヘッジなし／資産成長型

設定以来の運用実績

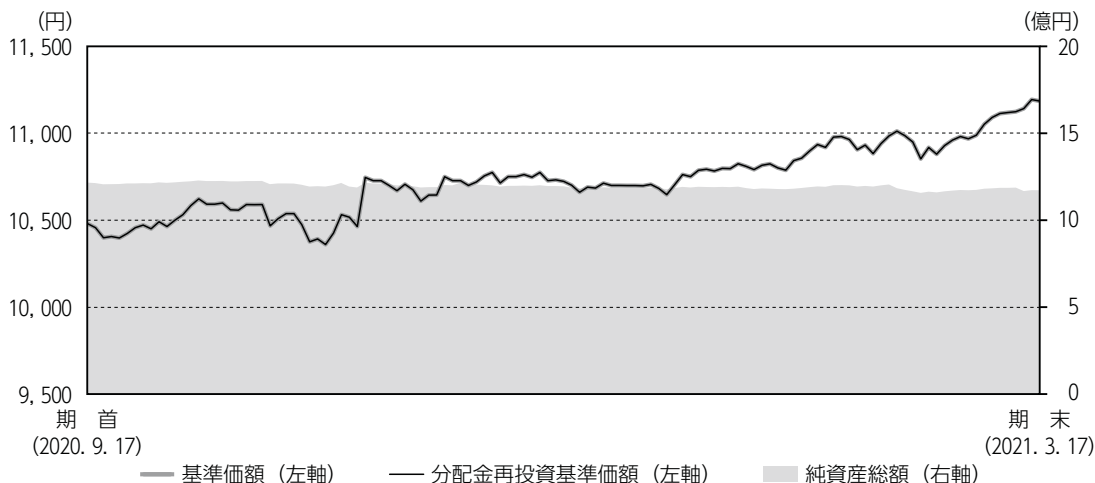
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	百万円
1 期末 (2019年 3 月18日)	10,242	0	2.4		—	95.9	556
2 期末 (2019年 9 月17日)	10,512	0	2.6		—	99.4	950
3 期末 (2020年 3 月17日)	9,192	0	△ 12.6		—	99.3	1,095
4 期末 (2020年 9 月17日)	10,480	0	14.0		—	99.3	1,216
5 期末 (2021年 3 月17日)	11,185	0	6.7		—	99.1	1,172

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：10,480円

期 末：11,185円（分配金0円）

騰落率：6.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇（円安）したことや、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有しているハイイールド債券や株式などの上昇などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 入 率	債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 率
		騰 落 率			
(期 首) 2020年 9 月17日	円 10, 480	% —		% —	% 99. 3
9 月末	10, 472	△ 0. 1		—	99. 5
10月末	10, 392	△ 0. 8		—	99. 0
11月末	10, 700	2. 1		—	98. 1
12月末	10, 698	2. 1		—	99. 5
2021年 1 月末	10, 843	3. 5		—	99. 3
2 月末	10, 880	3. 8		—	99. 0
(期 末) 2021年 3 月17日	11, 185	6. 7		—	99. 1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 9. 18 ～ 2021. 3. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、ハイイールド債券や株式を中心に投資対象資産は総じて上昇しました。

株式市場は、欧米における新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されて売られる局面もありましたが、2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン接種が着実に進展していることや、追加経済対策などが好感され、上昇基調で推移しました。

債券市場では、経済指標の上振れや景気回復期待の高まりから長期金利が上昇基調で推移したことで、投資適格社債は軟調な展開となりました。一方で、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、ハイイールド債券は底堅く推移しました。

■為替相場

為替市場において、米ドル円は上昇しました。

当作成期首より、米ドル円はやや下落（円高）基調で始まりました。しかし2021年1月以降は、米国において民主党が大統領・連邦議会上下両院を制したことから、市場のリスク選好姿勢が強まったことや、米国の長期金利上昇などから、米ドル買い圧力が高まりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみっており、また弁済順位の高い証券に投資妙

味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 18 ~ 2021. 3. 17)

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、景気回復期待の高まりを受け、転換社債や株式の組入比率を増やしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年 9 月18日 ～2021年 3 月17日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,522

- (注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 18～2021. 3. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.559%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,732円です。
（投 信 会 社）	(18)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(41)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	60	0.563	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

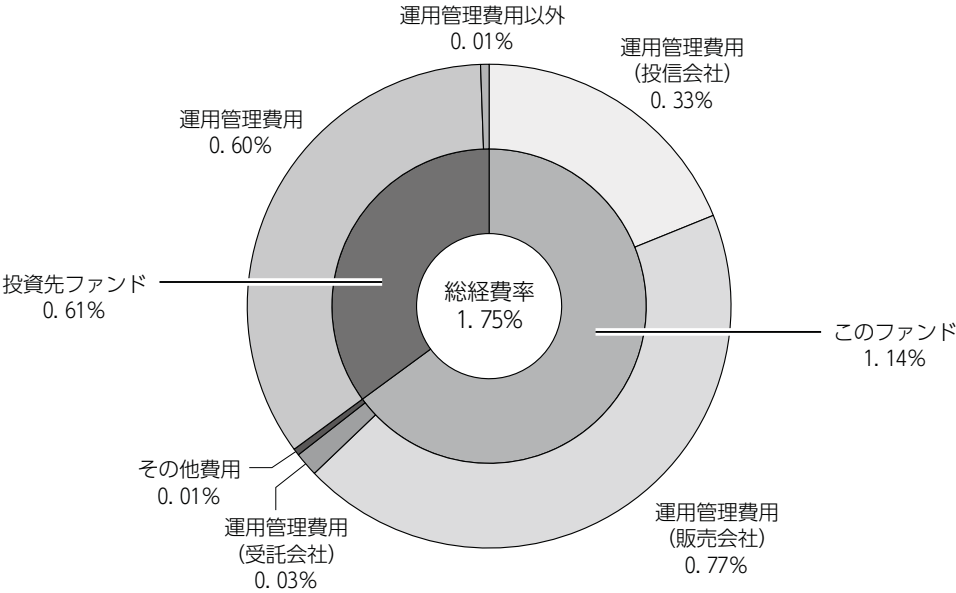
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.75%
①このファンドの費用の比率	1.14%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注１）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注３）各比率は、年率換算した値です。

（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	519.871851	48,326	1,506.254005	140,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月18日から2021年3月17日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	106.617108	10,000	93	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,506.254005	140,000	92

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS	12,229.373794	1,161,790	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	337	337	343

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2021年 3月17日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1, 161, 790	96. 7
ダイワ・マネー・マザーファンド	343	0. 0
コール・ローン等、その他	38, 838	3. 3
投資信託財産総額	1, 200, 972	100. 0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	2021年 3月17日現在	
	当 期 末	
(A) 資産	1, 200, 972, 524円	
コール・ローン等	38, 838, 385	
投資信託受益証券（評価額）	1, 161, 790, 510	
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	343, 629	
(B) 負債	28, 514, 157	
未払解約金	21, 777, 603	
未払信託報酬	6, 687, 716	
その他未払費用	48, 838	
(C) 純資産総額（A－B）	1, 172, 458, 367	
元本	1, 048, 220, 475	
次期繰越損益金	124, 237, 892	
(D) 受益権総口数	1, 048, 220, 475口	
1万口当り基準価額（C／D）	11, 185円	

* 期首における元本額は1, 160, 413, 726円、当作成期間中における追加設定元本額は74, 797, 753円、同解約元本額は186, 991, 004円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11, 185円です。

■損益の状況

項 目	当期 自2020年 9月18日 至2021年 3月17日	
	当 期	
(A) 配当等収益	35, 806, 244円	
受取配当金	35, 808, 211	
受取利息	6	
支払利息	△ 1, 973	
(B) 有価証券売買損益	43, 266, 821	
売買益	45, 994, 381	
売買損	△ 2, 727, 560	
(C) 信託報酬等	△ 6, 736, 554	
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	72, 336, 511	
(E) 前期繰越損益金	18, 990, 288	
(F) 追加信託差損益金	32, 911, 093	
（配当等相当額）	(49, 665, 221)	
（売買損益相当額）	(△ 16, 754, 128)	
(G) 合計（D＋E＋F）	124, 237, 892	
次期繰越損益金（G）	124, 237, 892	
追加信託差損益金	32, 911, 093	
（配当等相当額）	(49, 665, 221)	
（売買損益相当額）	(△ 16, 754, 128)	
分配準備積立金	109, 944, 005	
繰越損益金	△ 18, 617, 206	

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	32, 755, 932円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	49, 665, 221
(d) 分配準備積立金	77, 188, 073
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	159, 609, 226
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	159, 609, 226
(h) 受益権総口数	1, 048, 220, 475口

グローバル・マルチ・ストラテジー –ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・
フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス／ヘッジなし・クラス）

当ファンド（NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）（為替ヘッジなし／隔月分配型）（為替ヘッジあり／資産成長型）（為替ヘッジなし／資産成長型））はケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー–ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス／ヘッジなし・クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年3月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2019年12月31日

US\$

資産

現金および現金同等物	7, 465, 032
金融資産（損益通算後の評価額）	1, 054, 817, 585
受益証券買付けに対する未収金	25, 685, 530
受取勘定	12, 195, 506

資産合計

1, 100, 163, 653

負債

金融負債（損益通算後の評価額）	100, 956
償還済み受益証券の支払	92, 017
支払勘定	7, 360, 489

負債合計（償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）

7, 553, 462

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産

1, 092, 610, 191

損益計算書

2019年12月31日に終了した年度

US\$

投資収益

金融資産（損益通算後の評価額）からの配当収益	7, 778, 193
現金および現金同等物からの受取利息	181, 855
債券（損益通算後の評価額）からの受取利息	22, 472, 084
純外国為替損失	(154, 469)
金融資産（損益通算後の評価額）からの純利益	50, 375, 926
投資収益合計	80, 653, 589

費用

受託会社報酬	55, 881
運用会社報酬	2, 786, 251
運用実績報酬	53, 763
管理会社報酬	223, 525
保管会社報酬	287, 250
為替運用会社報酬	40, 895
為替計算代理人報酬	7, 264
監査報酬	19, 069
設立費	—
金融商品の減損	—
逆イールド費用	17
その他の報酬・費用	58, 357
費用合計	3, 532, 272

営業利益

77, 121, 317

金融費用

分配金	(25, 887, 902)
金融費用合計	(25, 887, 902)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加（税引前）

51, 233, 415

源泉徴収税

(2, 560, 810)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加

48, 372, 605

NWQグローバル厳選証券ファンド

(米ドル建て)

投資明細表 2019年12月31日

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
ハイイールド債券				DIAMOND SPORTS GRP			
オランダ				6. 625PCT 15AUG27			
ALTICE FINANCING SA 7. 5PCT	6, 250, 000	6, 722, 625. 00	0. 62	DISH DBS 7. 75PCT 01JUN21			
15MAY26				DISH DBS 7. 75PCT 01JUL26			
カナダ				DONNELLEY RR 8. 25PCT			
ALGONQUIN PWR 6. 2 1JUL79	270, 653	7, 697, 371. 32	0. 71	15OCT24			
PRF SHS				ENCOMPASS HEALTH CORP			
AUTO TOOLING SYS 6. 5	5, 341, 000	5, 516, 799. 03	0. 51	5. 75 15Sep25			
15JUN23				ENCOMPASS HLTH CORP			
FIRST QUANTM MIN 7PCT	3, 450, 000	3, 465, 093. 77	0. 32	5. 75PCT 01NOV24			
15FEB21				ENVIVA PARTNERS LP FIN			
米国				6. 5PCT 15JAN26			
AK STEEL CORP 7. 5PCT	2, 975, 000	3, 102, 672. 13	0. 29	GCI LLC 6. 875PCT 15APR25			
15JUL23				GREYSTAR REAL ESTATE 5. 75			
ALBERTSONS 6. 625PCT	4, 900, 000	5, 132, 260. 00	0. 47	01DEC25			
15JUN24				HARSCO CORP 5. 75PCT			
ALBERTSONS COS LLC 7. 5PCT	7, 500, 000	8, 454, 405. 00	0. 78	31JUL27			
15MAR26				HAT HOLDINGS I LLC HAT			
ALLIANCE DATA SYSTEMS CO	6, 675, 000	6, 683, 343. 75	0. 62	5. 25PCT 15JUL24			
4. 75PCT 15DEC24				HCA INC 7. 5PCT 15FEB22			
AMERICAN AXLE MFG 6. 25	4, 778, 000	4, 985, 054. 64	0. 46	ITRON INC 5PCT 15JAN26			
1APR25				KENNEDY-WILSON 5. 875PCT			
AMERICAN AXLE MFG 6. 5	2, 600, 000	2, 700, 867. 00	0. 25	1APR24			
1APR27				L BRANDS 6. 875PCT 01NOV35			
AMKOR TECHNOLOGY	12, 303, 000	13, 571, 439. 30	1. 25	LIBERTY INTER 8. 5PCT 15JUL29			
6. 625PCT 15SEP27				MEDNAX INC 6. 25PCT 15JAN27			
ASHLAND LLC 6. 875 15May43	6, 250, 000	7, 177, 718. 76	0. 66	MOLINA HEALTHCARE INC			
AVANTOR INC 9PCT 01OCT25	10, 125, 000	11, 336, 101. 89	1. 04	4. 875 15Jun25			
BLUE CUBE SPINCO 9. 75PCT	11, 936, 000	12, 872, 259. 84	1. 18	NATL GEN HLDG 7. 625 PRF			
15OCT23				15SEP55			
BLUE CUBE SPINCO LLC 10PCT	5, 700, 000	6, 296, 134. 50	0. 58	NAVIENT CORP 8PCT 25MAR20			
15OCT25				NEXSTAR ESC 5. 625PCT			
CENTURYLINK INC 7. 65PCT	5, 245, 000	5, 512, 154. 09	0. 51	01AUG24			
15MAR42				NEXSTAR ESCROW 5. 625PCT			
CIT GROUP 6. 125PCT 09MAR28	5, 650, 000	6, 683, 091. 20	0. 62	15JUL27			
CNF INC 6. 7PCT 01MAY34	400, 000	407, 288. 80	0. 04	QORVO INC 5. 5PCT 15JUL26			
COOPER STD AUTO 5. 625	5, 025, 000	4, 750, 373. 70	0. 44	SEALED AIR 6. 875PCT 15JUL33			
15NOV26				STEVENS HLDG 6. 125PCT			
CVR PARTNERS 9. 25PCT	3, 991, 000	4, 188, 893. 75	0. 39	01OCT26			
15JUN23				SYMANTEC 4. 2PCT 15SEP20			
DANA FIN LUX 6. 5PCT	9, 000, 000	9, 644, 850. 00	0. 89	TEREX CORP 5. 625PCT 01FEB25			
01JUN26				TRINSEO OP 5. 375PCT 01SEP25			
DANA FINANCING LUX SARL	3, 400, 000	3, 566, 141. 00	0. 33	TWIN RIVER WORLDWIDE HLD			
5. 75 15Apr25				6. 75 1Jun27			
DIAMOND SPORTS GRP	3, 175, 000	3, 226, 352. 45	0. 30				
5. 375PCT 15AUG26							

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
UNITED RENTALS NORTH AM 6. 5 15Dec26	8, 775, 000	9, 658, 203. 75	0. 89	SOUTHERN COPPER 5. 875 23APR45	4, 075, 000	5, 121, 684. 13	0. 47
US CELLULAR 7. 25PCT PFD 01DEC63	73, 726	1, 919, 825. 04	0. 18	ベルギー			
US CELLULAR USD PRF	110, 852	2, 925, 384. 28	0. 27	ANHEUSER-BUSCH INBEV FIN 4. 9PCT 01FEB46	7, 200, 000	8, 557, 970. 41	0. 79
US STEEL 6. 25PCT 15MAR26	3, 225, 000	2, 795, 591. 25	0. 26	英国			
US STEEL 6. 875PCT 15AUG25	3, 150, 000	2, 944, 572. 76	0. 27	ASHTREAD CAPITAL INC 4PCT 01MAY28	7, 400, 000	7, 492, 500. 00	0. 69
VIASAT 5. 625PCT 15SEP25	8, 230, 000	8, 494, 059. 56	0. 78	米国			
VIASAT INC 5. 625PCT 15APR27	3, 475, 000	3, 723, 810. 00	0. 34	ALLY FINANCIAL 7. 5PCT 15SEP20	2, 665, 000	2, 762, 640. 27	0. 25
VISTRA OPERATIONS CO LLC 5PCT 31JUL27	5, 350, 000	5, 579, 889. 50	0. 51	ALLY FINL 8PCT 15MAR20	3, 975, 000	4, 019, 520. 00	0. 37
WYNN RESORTS FIN LLC 5. 125PCT 01OCT29	4, 750, 000	5, 091, 406. 27	0. 47	ALTRIA GROUP 5. 8PCT 14FEB39	9, 749, 000	11, 667, 320. 49	1. 07
XPO LOGISTICS 6. 5PCT 15JUN22	8, 075, 000	8, 242, 798. 50	0. 76	BROADCOM CORP CAY 3. 875PCT 15JAN27	5, 475, 000	5, 691, 842. 85	0. 52
転換社債				BROADCOM INC 4. 75PCT 15APR29	7, 150, 000	7, 837, 794. 26	0. 72
米国				CBS/VIACOM 6. 875PCT 30APR36	16, 435, 000	22, 132, 817. 28	2. 04
BANK OF AMERICA 7. 25PCT PRF PERP	5, 609	8, 221, 616. 11	0. 76	CENTENE CORP 4. 25PCT 15DEC27	1, 200, 000	1, 238, 220. 00	0. 11
BROADCOM INC ML INTL CW 25FEB20	36, 484	11, 349, 077. 88	1. 04	CENTENE CORP 4. 625PCT 15DEC29	1, 300, 000	1, 371, 045. 00	0. 13
BROADCOM INC PFD USD	6, 800	7, 932, 812. 00	0. 73	CENTENE CORP 5. 375 1Jun26	15, 240, 000	16, 170, 402. 00	1. 49
CENTERPONT ENER 7PCT PFD 1SEP21	166, 010	8, 029, 903. 70	0. 74	CHENIERE CORP CHRISTI 5. 125PCT 30JUN27	6, 975, 000	7, 753, 061. 25	0. 71
CHANGE HEALTH US PRF CNV	69, 900	4, 157, 652. 00	0. 38	DELTA AIR LINES INC 3. 75PCT 28OCT29	8, 565, 000	8, 532, 453. 00	0. 79
LIBERTY MEDIA 3. 75PCT CNV 15FEB30	4, 800, 000	3, 350, 880. 00	0. 31	DIAMOND 1 FIN DIAMOND 2 6. 02PCT 15JUN26	4, 595, 000	5, 307, 725. 86	0. 49
LIBERTY MEDIA 4PCT CNV 15NOV29	8, 300, 000	5, 835, 647. 00	0. 54	EDISON INTERNATIONAL 5. 75 15Jun27	4, 900, 000	5, 517, 253. 00	0. 51
ML ATVI US CW 20MAY20	137, 500	7, 999, 750. 00	0. 74	EQT MDSTRM PA 6. 5PCT 15JUL48	3, 815, 000	3, 567, 974. 94	0. 33
NEXTERA ENERGY INC PFD USD	32, 500	1, 662, 700. 00	0. 15	EQT MIDSTREAM PRTNRS 5. 5PCT 15JUL28	8, 476, 000	8, 347, 308. 90	0. 77
NEXTERA ENERGY PRTNRS 1. 5PCT 15SEP20	7, 800, 000	8, 151, 507. 01	0. 75	FORD MOTOR CO 7. 45PCT 16JUL31	6, 450, 000	7, 658, 852. 55	0. 70
SEMPRA ENERGY 6. 75 CNV PFD SR B	115, 600	13, 745, 383. 32	1. 26	FORD MOTOR CREDIT 8. 125PCT 15JAN20	3, 350, 000	3, 356, 813. 90	0. 31
SOUTHERN CO PFD SHS 1AUG22 USD	140, 600	7, 544, 596. 00	0. 69	GENERAL MOTORS 6. 6PCT 01APR36	12, 025, 000	14, 206, 262. 85	1. 31
WELLS FARGO PRF PERP CL A SR L	9, 544	13, 850, 500. 94	1. 27	HP ENTERPRISE 6. 35PCT 15OCT45	21, 925, 000	26, 712, 981. 50	2. 46
投資適格社債				LIBERTY MUTUAL 7. 8PCT 15MAR37	3, 415, 000	4, 513, 246. 94	0. 42
カナダ				LM RSRCH CORP 4. 875PCT 15MAR49	5, 975, 000	7, 544, 955. 15	0. 69
EMERA INC 6. 75PCT 15JUN76	17, 319, 000	19, 596, 794. 88	1. 80	MCDONALDS CORP 4. 875PCT 09DEC45	10, 100, 000	12, 331, 342. 53	1. 13
TRANSCANADA TRUST 5. 875PCT 15AUG76	4, 800, 000	5, 173, 536. 00	0. 48				
フランス							
ARCELORMITTAL 7. 00-FRN 15OCT39	4, 375, 000	5, 366, 357. 50	0. 49				
ペルー							

NWQグローバル厳選証券ファンド

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
NEXTERA ENERGY CAPITAL FRN 01MAY79	9,940,000	11,058,369.28	1.02	BK OF AMERICA FRN PERP 19SEP68	3,646,000	4,063,521.69	0.37
NORDSTROM 5PCT 15JAN44	17,095,000	16,881,261.23	1.55	CAPITAL ONE 5.55-FRN PERP PFD E	6,900,000	6,979,108.52	0.64
PHILLIPS 66 4.65PCT 15NOV34	5,739,000	6,770,625.43	0.62	CAPITAL ONE FINANCIAL PFD	177,500	4,464,125.00	0.41
QWEST CORP 6.875PCT 15SEP33	4,550,000	4,577,300.00	0.42	CHS INC PFD B 1 USD	160,232	4,377,538.24	0.40
RAYMOND JAMES 4.95PCT 15JUL46	3,500,000	4,123,983.50	0.38	CHS INC PFD B 2 USD	71,478	1,931,335.56	0.18
SEAGATE HDD CAY 4.875PCT 01JUN27	13,940,000	14,812,574.31	1.36	CHS INC PFD B 3 USD	105,484	2,795,326.00	0.26
SELECT INCOME REIT 4.5PCT 01FEB25	3,960,000	4,143,827.18	0.38	CIT GROUP INC FRN PERP	4,730,000	4,861,943.37	0.45
TECH DATA 4.95PCT 15FEB27	3,700,000	3,824,323.70	0.35	CITIGROUP 7.125 PFD J USD	300,627	8,543,819.34	0.79
普通株				CITIGROUP FRN PERP7	11,275,000	12,821,422.63	1.18
ドイツ				DIGITAL REALTY TST PFD C USD	102,616	2,719,324.00	0.25
SIEMENS AG SPONS ADR USD	43,010	2,781,456.70	0.26	ENSTAR GRP 7PCT PREF PERP	221,531	6,182,930.21	0.57
フランス				FARM CRED BANK TEXAS PRFD USD	5,440	5,618,160.00	0.52
THALES SA UNSP ADR USD	134,400	2,780,064.00	0.26	GENERAL MOTORS FRN PERP 30MAR67	4,500,000	4,664,340.00	0.43
英国				GMAC CAP TRUST I 8.125PCT PRF 15FEB40	174,300	4,537,029.00	0.42
ASTRAZENECA ADR REP 1 ORD USD0.25	143,800	7,191,438.00	0.66	GOLDMAN SACHS FRN PERP 10NOV66	6,250,000	6,724,375.00	0.62
GLAXOSMITHLINE SPON ADR USD	222,750	10,487,070.00	0.97	HUNTINGTON BANCSHS 6.25 PREF PERP	195,257	5,084,492.28	0.47
KINGFISHER PLC ADR USD	380,100	2,166,570.00	0.20	JPM CHASE FRN PRP1	12,050,000	13,616,078.28	1.25
米国				LADENBURG THALMANN 8PCT PRF PRP	76,797	1,922,996.88	0.18
APARTMENT INV USD CL A	38,760	1,982,186.40	0.18	LAND O LAKES 7PCT PERP 15DEC66	850,000	791,031.25	0.07
ARES CAPITAL CORP US LINE	264,200	4,903,552.00	0.45	LAND OLAKES 7.25PCT PERP 15JUN67	750,000	718,826.25	0.07
BRISTOL-MYERS SQUIBB US LINE	174,300	11,108,139.00	1.02	MORGAN STANLEY 6.75 PFD USD	125,588	3,561,675.68	0.33
CNA FINANCIAL CORP USD	38,300	1,703,201.00	0.16	MORGAN STANLEY 6.875P PFD USD	32,658	926,180.88	0.09
DELTA AIR LINES INC USD	42,600	2,498,916.00	0.23	MORGAN STANLEY 7.125 PRF SHS E	53,295	1,530,099.45	0.14
ENTERGY CORP US LINE	30,600	3,649,968.00	0.34	NATL STORAGE 6PCT PRF PRP 29JUN67	104,731	2,784,797.29	0.26
ENTERPRISE PRODS PARTNERS LP USD	229,000	6,384,520.00	0.59	PNC FIN SVCS 6.125PCT PREF PERP 01NOV68	80,384	2,201,717.76	0.20
FIRSTENERGY CORP US LINE	207,400	10,056,826.00	0.93	PNC FINL 6.75PCT-FRN PERP O VEREIT INC 6.7PCT PFD F USD	10,055,000	10,682,934.75	0.98
GILEAD SCIENCES INC US LINE	58,500	3,798,405.00	0.35	WELLS FARGO AND CO FRN PERP	51,775	1,318,709.25	0.12
MGM GROWTH PROPERTIES LLC	429,500	13,185,650.00	1.21	ZIONS BANCORP 7.2-FRN PRP J	6,750,000	7,515,146.26	0.69
NEXTERA ENERGY INC US LINE	29,106	7,022,986.74	0.65		750,000	821,786.25	0.08
VISTRA ENERGY CORP USD	297,092	6,779,639.45	0.62				
優先証券							
英国							
LLOYDS BANK FRN PERP 16JUN67	3,500,000	4,259,283.00	0.39				
米国							
ATHENE HLDNG LTD PFD USD	363,084	10,238,968.80	0.94				
BANK OF AMERICA FRN PERP2	5,655,000	6,422,468.34	0.59				
BANK OF AMERICA FRN PERP5	875,000	1,010,323.13	0.09				

<補足情報>

当ファンド（NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）／（為替ヘッジなし／隔月分配型）／（為替ヘッジあり／資産成長型）／（為替ヘッジなし／資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2021年3月17日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年9月18日～2021年3月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2021年3月17日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（55,722,915千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2021年3月17日現在	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,983	<1.8>

（注1）< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

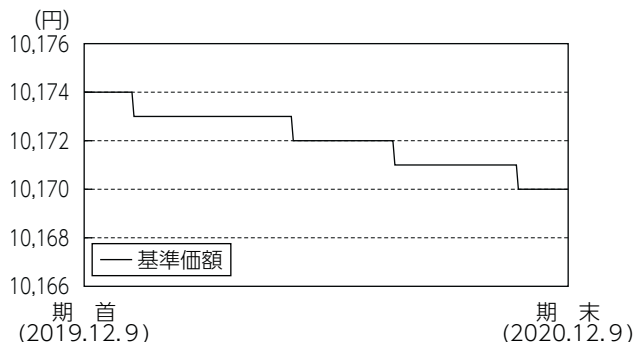
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2019年12月9日	円	%	%
12月末	10,174	0.0	—
2020年1月末	10,173	△0.0	—
2月末	10,173	△0.0	—
3月末	10,173	△0.0	—
4月末	10,173	△0.0	—
5月末	10,172	△0.0	—
6月末	10,172	△0.0	—
7月末	10,172	△0.0	—
8月末	10,171	△0.0	—
9月末	10,171	△0.0	—
10月末	10,171	△0.0	—
11月末	10,170	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	—

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

	買 付 額	売 付 額
国 内	千円	千円
国内短期社債等	242,997,393	242,997,453 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,970	% <1.5>

- (注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A－B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C／D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225－シフト11－ 2019－03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ／“R I C I”[®] コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド－ハジメの歩－569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／毎月分配型) 983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド－パラダイムシフト－1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSM A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

／アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、DCスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。